大分県内用　第４２回全日本シニアバドミントン選手権大会要項

―公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業―

1　主　催　公益財団法人 日本バドミントン協会
2　主　管　宮城県バドミントン協会、山形県バドミントン協会
3　後　援　スポーツ庁、宮城県、山形県、（公財）宮城県スポーツ協会、（公財）山形県スポーツ協会、
　　（公財）仙台市スポーツ協会、岩沼市、（公財）山形市スポーツ協会、天童市スポーツ協会、
　　上山市スポーツ協会
4　協　賛　ヨネックス株式会社、株式会社ゴーセン、ミズノ株式会社、アイベックスポーツ株式会社
　　サントリーウエルネス株式会社
5　期　日　令和７年１１月２２日（土）～ ２４日（月）
　　１１月２２日（土）　９：００～　競技（第１会場～第１２会場）
　　１１月２３日（日）　９：００～　競技（第１会場～第１２会場）
　　１１月２４日（月）　９：００～　競技（元気フィールド仙台、山形県総合運動公園）
6　会場・種目　（１）レセプション ・開会式について
　　・レセプション・開会式は行いません。
　　・各会場で、開始式を行います。
　（２）競技会場・種目

会　場	会場名称（コート面数）・住所・電話番号	種　目
第１会場	元気フィールド仙台（宮城野体育館）（１６面） 宮城県仙台市宮城野区新田東 4-1-1 ０２２－２３１－１２２１	男子３０歳以上 単・複 女子３０歳以上 単・複 ３０歳以上 混合複 ※最終日は元気フィールド仙台
第２会場	仙台市泉総合運動場（泉体育館）（８面） 宮城県仙台市泉区野村字新桂島前 60 ０２２－３７２－１０１９	男子３５歳以上 単・複 ※最終日は元気フィールド仙台
第３会場	名取市民体育館（８面） 宮城県名取市増田字柳田 250 ０２２－３８４－３１６１	女子３５歳以上 単 ３５歳以上 混合複 ※最終日は元気フィールド仙台
第４会場	岩沼市総合体育館（１３面） 宮城県岩沼市里の杜 1-1 ０２２３－２４－４８３１	男子４０歳以上 単・複 女子４０歳以上 単・複 ４０歳以上 混合複 ※最終日は元気フィールド仙台
第５会場	本山製作所青葉アリーナ（青葉体育館） （１０面） 宮城県仙台市青葉区堤町 1-1-5 ０２２－７１９－１１９１	男子４５歳以上 複 女子４５歳以上 単 ４５歳以上 混合複 ※最終日は元気フィールド仙台
第６会場	仙台市若林体育館（８面） 宮城県仙台市若林区卸町東 2-8-10 ０２２－２３６－００１１	男子４５歳以上 単 女子４５歳以上 複 ※最終日は元気フィールド仙台
第７会場	セキスイハイムスーパーアリーナ （宮城県総合運動公園総合体育館）（２２面） 宮城県宮城郡利府町菅谷字舘 40-1 ０２２－３５６－１１２２	男子５０歳以上 単・複 女子３５歳以上 複 女子５０歳以上 単・複 ５０歳以上 混合複 ※最終日は元気フィールド仙台

第８会場	山形県体育館（１６面） 山形県山形市霞城町 1-2 ０２３－６４４－５６５６	男子５５歳以上 単・複 女子５５歳以上 単・複 ５５歳以上 混合複 ※最終日は山形県総合運動公園
第９会場	山形市総合スポーツセンター（１８面） 山形県山形市落合町１ ０２３－６２５－２２８８	男子６０歳以上 単・複 女子６０歳以上 単・複 ６０歳以上 混合複 ※最終日は山形県総合運動公園
第１０会場	山形県総合運動公園（１８面） 山形県天童市山王 1-1 ０２３－６５５－５９００	男子６５歳以上 単・複 女子６５歳以上 単・複 ６５歳以上 混合複 ※最終日は山形県総合運動公園
第１１会場	天童市スポーツセンター（１０面） 山形県天童市大字小関 1230 ０２３－６５４－６１００	男子７０歳以上 単・複 女子７０歳以上 単・複 ７０歳以上 混合複 ※最終日は山形県総合運動公園
第１２会場	三友エンジニア体育文化センター（１０面） 山形県上山市けやきの森 2-1 ０２３－６７３－２２８８	＜公開競技＞ 男子７５歳以上 単・複 女子７５歳以上 単・複 ７５歳以上 混合複 男子８０歳以上 単・複 女子８０歳以上 単・複 ８０歳以上 混合複 ※最終日は山形県総合運動公園

※上記年齢は令和７年４月１日現在のものとする。

○種目によって開催する会場が異なりますので、ご注意ください。できる限り同年代の種目に出場してください。

7　競技規則　令和７年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程により行う。

8　競技方法　各種目ともトーナメント方式とし、３位決定戦は行わない。

9　使用用器具（公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和７年度第１種検定合格シャトルを使用する。

10　参加資格　令和７年度（公財）日本バドミントン協会の登録会員で、（１）（２）のいずれかに該当し、（３）の要件を満たすもの。

（１）前年度大会各種目ベスト１６以上の者
　当該種目に限らず２種目の参加を認める。ただし、「単」と「混合複」は兼ねられない。

（２）（公財）日本バドミントン協会決定の各都道府県割当枠内の推薦者

（３）（公財）日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること（公開競技に出場する者も含む

11　参加制限　（１）各都道府県の基礎割当数は８名とする。

（２）各都道府県の割当数は、令和６年度（公財）日本バドミントン協会登録区分一般登録者数の５％とする。ただし、次の選手は割当数には含めない。
　①　前年度大会、各種目ベスト１６以上の者
　②　公開競技に出場する者

（３）１選手２種目以内とし、「単」と「混合複」は兼ねて出場できない。

（４）参加申込状況により主管県の判断で追加参加を認めることができる。

12　組 合 せ　（公財）日本バドミントン協会指名のレフェリーもしくは、デピュティーレフェリーの指示の下、別紙組合せ基準に基づき、主管団体役員との間で厳正に執り行う。

13　参 加 料　一人一種目につき、５，０００円とする。（複は、１０、０００円／組）
14　申込締切
15　申込方法

＊13～15 については別紙参照

16　表　　彰　各種目とも３位までの入賞者には（公財）日本バドミントン協会からメダル及び賞状を授与する。
17　宿　　泊　別紙（宿泊・弁当・交通のご案内）を参照のこと。
18　着　　衣　試合時の服装は、（公財）日本バドミントン協会の審査合格品とし、上着の背面には、都道府県名を明記すること。文字列の大きさについては、大会運営規程第２４条による。
19　大会事務局

＊別紙参照

＊お問い合わせは、メールにて各県担当者までお願いします。

20　備　　考　（１）この事業は、公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ普及奨励助成事業の助成金を受けて実施しています。
（２）大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものであり、これ以外の目的に利用することはありません。
（３）本大会は、日本アンチ・ドーピング規程の対象大会です。
（４）新型コロナウイルス感染症等拡大防止対策を行う場合は、大会ＨＰでご案内いたします。
（５）病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参してください。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、その後の責任は参加者に帰します。
（６）特に、申込期限・申込方法・宿泊申込については、締切日にご留意ください。
（７）他都道府県選手と組んで「複」の種目に出場する場合は、両方の都道府県からの申込が必要となります。
（８）本大会は、敗者審判（主審）にてお願いします。（準決勝以降に関しては主管団体が行います。）
（９）競技中の怪我等の応急処置は主催者（主管者）で行いますが、傷害保険は（公財）日本バドミントン協会で加入していますので、必要な方は、（公財）日本バドミントン協会ホームページの「１種大会バドミントン事故報告書」をご覧ください。